

イマ時の

■ 満足度いろいろ

今の大学に入ったこと（％）		全国	大学全体の雰囲気（％）		全国
満足	54.7	38.9	満足	31.3	20.6
まあ満足	35.2	44.2	まあ満足	50.0	57.2
やや不満	2.3	10.9	やや不満	12.5	16.8
不満	6.3	3.9	不満	4.7	3.3

大学周辺の環境	(%)	全国	学科クラスの間関係 (%)	全国	
満足	58.6	17.5	満足	28.9	33.2
まあ満足	29.7	35.2	まあ満足	46.1	48.2
やや不満	7.0	28.3	やや不満	18.0	13.5
不満	3.1	17.3	不満	5.5	3.3

食堂	(%)	全国	書籍・購買部	(%)	全国
満足	21.1	17.3	満足	29.7	24.3
まあ満足	46.1	40.8	まあ満足	48.4	49.0
やや不満	20.3	27.5	やや不満	15.6	20.0
不満	10.2	12.5	不満	4.7	4.9

■ 暮らし

日常生活で気にかかること (%)

授業・レポート等勉強上のこと	43.8
生活費やお金のこと	41.4
異性のこと	32.0
専攻分野や進路のこと	31.3
自分の性格や能力	31.3
時間がたりないこと	30.5
アルバイト	27.3
就職のこと	26.6
生きがいなどが見つからない	14.1
対人関係がうまくいかない	13.3
住居や生活の雑事	10.2
政治や社会の動き	10.2
心身の不調・健康のこと	10.2
サークル等の活動	9.4
家族のこと	4.7
特になし	3.1

(いくつでも選択)

■「勉強上のこと」や「進路・就職のこと」とともに「生活費やお金のこと」が上位にランクされています。■性格や能力、対人関係、心身の不調・健康のことといった項目も見逃せない割合となっています。■相談相手は7割がいて、友人・恋人・両親が主には相談相手です。ただ相手がいないひとが3割弱もいます。

■ アルバイト

経験 (%)	(%)
現在アルバイトをしている	50.0
していない	50.0

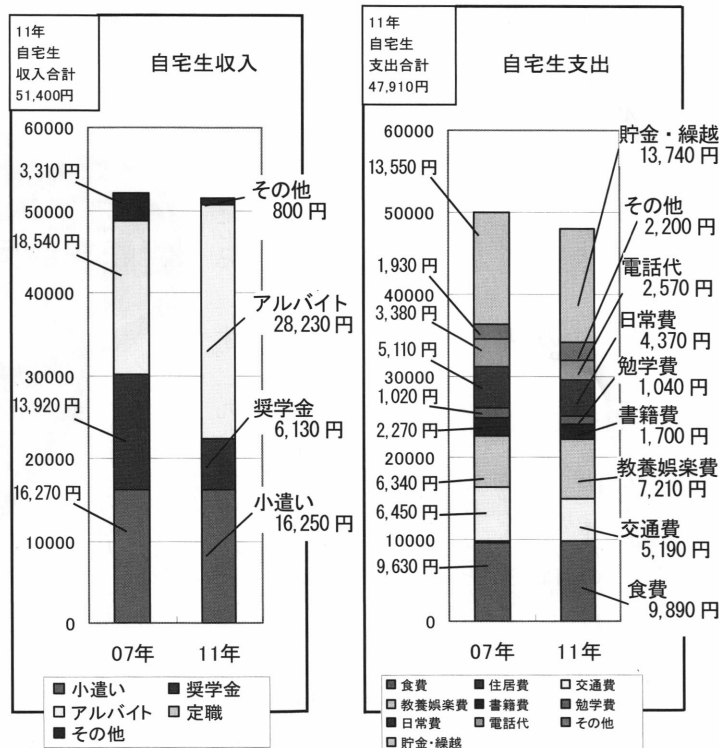
週勤務日数 (%)	(%)
1日	10.2
2日	14.8
3日	14.1
4日	7.0
5日	3.9

時給 (%)	(%)
700円未満	0.8
700円～	22.7
800円～	7.0
900円～	1.6
1000円～	2.4
1100円～	0.8
1200円～	2.3
1300円～	1.6
1500円～	7.0
2000円～	3.9

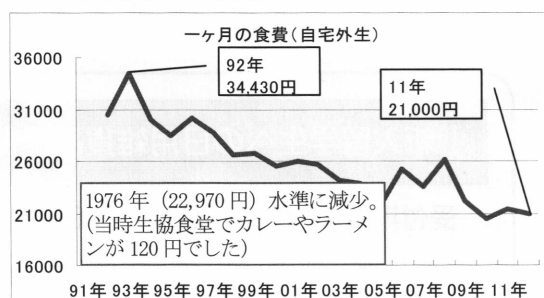
■半数が定期的なアルバイトを行っています。夏休み・春休みに集中的にアルバイトを行う人も年々増加しています。

■時給では700円台が最も多いですが、1200円台にも山があります。家庭教師などのアルバイトと思われる。

■ 収入と支出



■ 食費の推移



■ 特別費用

■特別費として出費があった人の平均額です。

■国内旅行・海外旅行は全国平均よりも低いです。留学費用は若干高い傾向です。

■各種スクールは資格などの費用ですが、全国平均よりも低いです。それでもかなりの額となっています。

2012年度 口座引き落としスケジュール

購入日	口座引落し日	購入日	口座引落し日
～3/23	4/20	～10/25	11/20
～4/20	5/21	～11/22	12/20
～5/25	6/20	～12/20	1/21
～6/25	7/20	手当て引き落とし	
～7/25	8/20	～6/15	7/20
～8/24	9/20	～11/15	12/20
～9/25	10/22		

北大生協組合員の皆さま

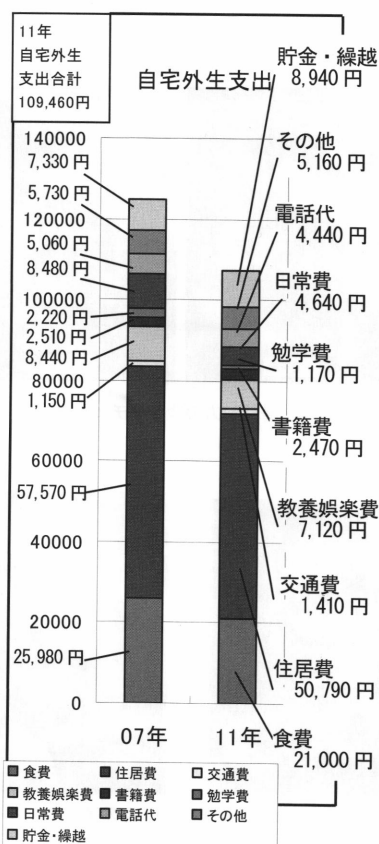
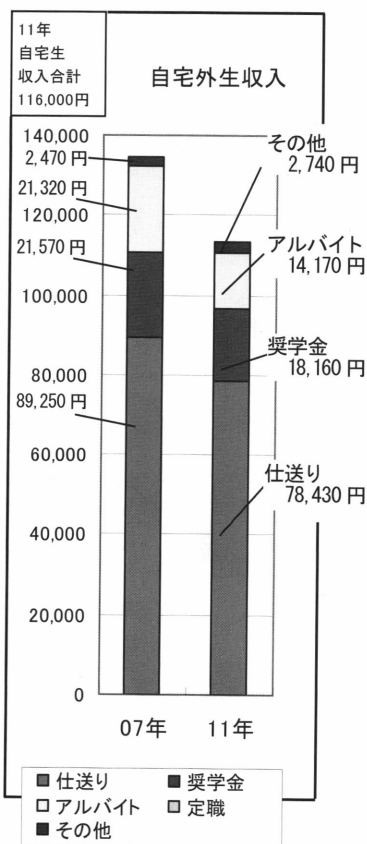
北大生協では組合員の代表として、選挙区ごとに総代を選出いただいています。2011年度の任期は4月末までで、2012年度からの総代選出時期が迫っています。現在総代で引き続き継続いただける方、また退任される方は後任のご紹介とご推薦をいただきますようお願い致します。新たに立候補いただく場合も大歓迎です。

総代選出についての詳細は、各組織委員と組織委員スタッフから、お願いと確認を差し上げることがございます。ご協力いただけますようどうぞよろしくお願い致します。

(北大生協 理事会室)

北大生

食費の節約傾向が続き、
ついに35年前の水準に。



2011年秋に行った北大生協学生生活実態調査の結果がまとまりましたのでその一部を報告します。2008年のリーマンショックを境に収入・支出が大きく減少しています。仕送りが大きく減少し、節約する傾向が見られます。特に食費の節約が大きく、自宅外生の一ヶ月の食費は2万1千円となり、35年前の1976年の水準まで減少しました。また就職活動も厳しい中、就職への不安がある学生が6割以上、就職活動の費用も全国平均よりも高く、就職活動が大きな負担になっています。日常生活で気になることとしては引き続き、勉学上のこと、お金のことが上位になっており、また満足度については大学周辺の環境をはじめ、おむね全国平均より高い数値となっています。特別費用の額は出費があった人の平均額ですが、留学や各種スクールにある程度の金額が必要となっています。

食費代	(%)	自宅生	自宅外生
食べた		81.0	72.5
300円未満	2.4	10.0	
300円～	4.8	5.0	
350円～	7.1	5.0	
400円～	11.9	10.0	
450円～		2.5	
500円～	4.8	12.5	
550円～	9.6	7.7	
無回答+0	40.5	20.0	
有額平均(円)		453	429

■ 07年のリーマンショック以来、特に自宅外生は収入が激減しています。収入合計 113,500円は1991年(20年前)の水準です。

■ 自宅外生の収入の多くを占める仕送りも07年90,420円、10年79,920円、11年78,430円と年々減少しており、26年前の1985年(74,680円)にせまる水準となっています。

■ 支出は収入の減少分を食費と住居費などを抑えて生活している状況です。住居費は07年59,400円、10年57,810円、11年50,790円で大きく減少し続けています。食費は07年26,080円、10年21,310円、11年21,000円となり、一日あたり約700円となっています。一ヶ月の食費は3万円を割り込んで大幅に減少し続けており、1976年の水準となっています。生協食堂では現在360円のラーメンが当時120円でしたので、学生の負担は相当大きくなっています。

の額

特別費用有額平均, 11年	全国
合宿代	36,900 41,800
国内旅行	41,600 46,100
海外旅行	151,800 158,600
帰省代	43,500 22,800
留学	375,000 367,700
運転免許	287,900 243,900
各種スクール	136,000 142,600
耐久消費財	67,900 75,300
衣装品	34,500 37,300
引越し	37,800 81,600
就職活動	79,900 56,800
その他	56,100
合計	168,700 182,000
自己負担額	100,500 103,700

就職活動

■ 昨今の就職率の低下から就職への不安は大きなものとなっています。大学院進学者のなかには「就職先が決まらないから」といった理由の人もめずらしくありません。

北大は全国平均からすると不安の割合は低いですが、年々増加の傾向にあります。

■ 就職活動の費用は全国平均を大きく上回ります。企業面接のほとんどが東京など本州で開かれることもあり、他の地域と違って陸路がとれない北海道は交通費の負担が大きいのが特徴です。就職活動に取られる時間とともに、この費用負担も就活生に重くのしかかっています。

就職へ不安を感じているか (%)	就職活動の費用 (%)	全国	
とても感じている	0円	6.7 1.2	
感じている	1万円未満	6.7 3.6	
感じている計	1万円～	13.3 6.5	
あまり感じていない	3万円～	13.4 8.4	
感じていない	5万円～	6.7 23.0	
感じていない計	10万円～	6.7 19.4	
	15万円～	6.7 11.6	
	20万円～	33.4 12.6	
	30万円～	6.7 4.7	
	40万円～		3.1
	50万円～		2.6